令和 8 年度　第 40 回　大学院セミナー

令和 8 年　11 月　5 日

分　野　名 Area of Research (責任者名)(内線)	発達育成歯科学分野 責任者名(藤田　優子)　　内線(7672)
演　　題 Title	**細胞間相互作用による歯の形成制御機構の解明**
講　師　等 Presenter	九州大学大学院歯学研究院 小児口腔医学分野 教授　福本　敏先生
概要 Abstract	歯は上皮-間葉相互作用によって形成され、高度に石灰化した器官を形成する。また歯原性上皮細胞は、4種類の細胞種で構成され、それぞれ異なる上皮細胞が、相互に作用することで歯の形態形成が行われるが、そのうち内エナメル上皮から分化するエナメル芽細胞の分化過程以外は、その機能が全くわかっていないのが現状である。 我々はシングルセル RNA シークエンス解析から、4つの細胞種を同定する細胞マーカーを見出した。細胞同定が可能になったことで、これら細胞の機能評価が可能となり、新たな歯の形成メカニズムの解明に成功した。さらに、同一の細胞同士の相互作用も、その機能維持に重要であった。例えば内エナメル上皮細胞間のギャップ結合などの細胞間結合分子の破綻は、他の細胞種へ運命転換を引き起こすなど、個々の細胞分化を制御するとともに、エナメル質形成時に基底膜から離脱する(癌細胞では基底膜からの離脱はEMTを引き起こし転移につながる)にも関わらず、上皮細胞が正しい極性を有し、細胞増殖を停止できるメカニズムも明らかとなった。これらの知見は、歯の形成機構の解明のみならず、悪性腫瘍の発生抑制にも応用可能な知見となりうる。
開 催 日 時 Date and Time	令和 8 年 12 月 9 日(水) 17:30～19:00
開 催 方 法 Online/Face to face	歯学部 C 棟 講義室 6A
備　　考 Notes	

□先端医療科学特論(基礎編)　　■先端医療科学特論(臨床編)
□先端新興感染症病態制御学特論　　□先端放射線医療科学特論
■日本語(Japanese)　　□英語(English)
■対面(Face to face)　　□オンライン(Online)